

安楽寺だより 第48号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話: 03-3451-1509 FAX: 03-3798-2238

発行者: 藤澤 克己 (安楽寺住職) ホームページ: <http://www.anraku-ji.org/>

(安楽寺だよりは1月・4月・7月・10月に発行します。家族みなでお読みください。)

正しく恐れて無事に過ごしましょう

みなさま、いかがお過ごしでしょうか？

長く続いていた緊急事態宣言が9月末でようやく解除されました。感染拡大の様相が落ち着いてきたようですが、まだ油断はできませんね。

最近よく耳にする「正しく恐れる」という言葉の意味することを改めて考えてみたいと思います。

新型コロナウイルスを恐れて家から一步も出ないような生活を続けるのは、心理的にも身体的にも健康を害する危険性があると指摘されています。

確かに未知のウイルスに対する恐怖を拭き切れませんが、少しずつ解明されてきたことも事実です。「ウィズコロナ時代」を生き抜くために、正しく理解し、正しく恐れ、正しく対処していきましょう、という考え方に賛同します。



お釈迦さまが悟りを開かれたのは、極端を捨てて「中道」を選んだからと言われていいます。つまり、快樂に溺れることと苦行に耽ることという極端を離れ、正しい自覚の道を選ばれたのです。この態度を私たちも見習いたいものです。

新型コロナウイルスに対しては、闇雲に怖がるのも極端ですし、全然怖がらないのも間違った態度といえるでしょう。正しく恐れ、対処して、無事に過ごしましょう。

《あれこれ抄》

▼秋の「安楽寺だより」をお届けします▼オリンピック・パラリンピックが閉幕しました▼大会期間中は力の限り戦う選手たちの姿に心動かされました▼舞台裏にも多くの献身的な努力と工夫があったことでしょう▼関係者のみなさま、本当にお疲れさまでした▼大リーグの大谷翔平選手の雄姿をテレビで見るとたびアメリカ人の多くがマスクをつけずに歓声をあげて応援しているのに驚きました▼国民性の違いなのでしょうか▼今年のノーベル物理学賞に眞鍋淑郎さんが選ばれました▼地球温暖化の予測モデルをいち早く作った功績だそうです▼「好奇心が私を研究に駆り立てた」というコメントが印象的でした▼秋晴れの日には青空を見上げどうぞ心も晴れやかに！

秋の彼岸会法要をお勤めしました

去る9月23日(秋分の日)午後1時から秋の彼岸会法要を執り行いました。今年はいライブ配信によるお勤めのみとさせていただきます。



<https://youtu.be/Nk-euGPIpHQ>

お彼岸の頃はちょうど出掛けやすい天気が続いたこともあり、多くの方がお墓参りに足を運んでくださいました。

長いこと外出を控えて家に閉じこもっていたので、やっとお墓参りができてホッとしています、という声が聞こえてきました。

色とりどりのお花の供えられた墓地は、とても華やいだ雰囲気になりました。

ようこそお参りくださいました。



【書籍紹介】

『お寺の掲示板 諸法無我』

(新潮社・江田智昭著・税込1,100円)

全国の「お寺の掲示板」を取り上げた本です。「コロナよりも怖いのは人間だった」「やられてもやり返さない仏教だ」等ハッとさせられる言葉や気の利いた文句の数々が写真とコラムで紹介されています。パラパラとめくって気になる頁から読み進めてみてはいかがでしょうか。



安楽寺の掲示板も取り上げられました

「雨を感じられる人もいるしただ濡れるだけの人もいる」という掲示板伝道の言葉です。なんとなく過ごすのではなく、ちゃんと感じ取り、気づける人でいたいと思います。



ヴィオラ鈴虫コンサート

例年行っている「スズムシの集い」は密を避けるため開催を見送りました。代わりにスズムシの音色をバックに美しいヴィオラの音色を楽しむ「ヴィオラ鈴虫コンサート」を開催しました。(感染対策には十分留意して行いました)



一部視聴
できます



ヴィオラ奏者の萩原薫さん^{ふさ}とご縁をいただき、塞ぎ込んだ気持ちでいる今こそ、気分転換になりリラックスしていただける良い企画だと思い、急きょ開催したものです。

人間の声に似ていると言われるヴィオラの音色が本堂に響き渡る中、誘われるようにスズムシが美しい鳴き声を聴かせてくれて、素敵なコラボレーションとなりました。

《季節の思い出》



住宅街に咲き誇るヒマワリ (8月)



雲間に見えた中秋の名月 (9月)



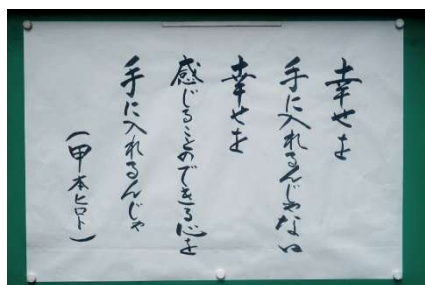
お墓に供えられた秋らしい花 (9月)



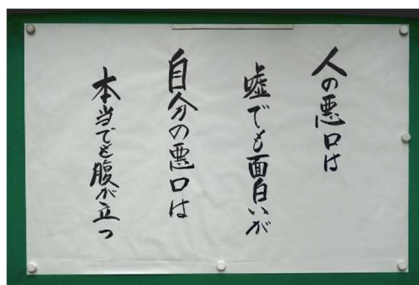
安楽寺墓地のススキ (10月)

月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

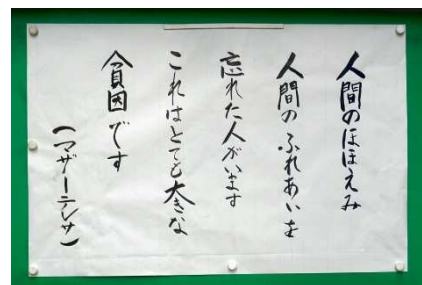
お寺の入り口に、その時々々の伝道の言葉を掲げています。(筆・前住職)



2021年8月



2021年9月



2021年10月

令和3年の安楽寺報恩講について

親鸞聖人のご遺徳・阿弥陀さまのご恩に報謝する「報恩講」を安楽寺では毎年11月10日にお勤めしています。例年は多くのお参りいただきますが、新型コロナウイルス感染状況を勘案し、今年の安楽寺報恩講は総代さんと寺の者でお勤めすることにします。

なお、インターネットを利用して法要の様子をご覧いただけるライブ配信も行います。よろしければ画面を通してご参詣ください。

<https://www.anraku-ji.org/live.html>

日時:11月10日(水) 午後1時～



※当日は約15分前から視聴可能で、終了後もしばらく視聴できるようにします

安楽寺総追悼法要のお知らせ

- ・ 来たる12月26日(日)の午後に、この1年にお亡くなりになった方を偲ぶ総追悼法要を行います。
- ・ 安楽寺にご縁のある方に声を掛けさせていただきます。
- ・ 該当される方には11月中旬頃に改めてご連絡いたします。



2020年総追悼法要のお荘厳

「定例法話会」の今後の予定(毎月第3日曜日 午後2時～)

新型コロナウイルス感染拡大防止策を整え、安全に十分に配慮して開催します

10月17日(日) (11月はお休みです) 12月19日(日)